［ ユーコープ協力会 ］ 2024 年 10 月（年 1 回発行）

協力会ＮＥＷＳ

NO. 11

～会長挨拶～

ユーコープ協力会会長　京谷（きょうや）　裕（ゆたか）

ユーコープ協力会の皆様に於かれましては、平素より当会活動に一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国内外を取り巻く社会環境は、気候変動や地政学リスクなど、先行き不透明な要因・要素が顕在化しています。国連のグテーレス事務総長が昨年の記者会見で「地球沸騰化の時代が来た」と警告。実際に干ばつや洪水など世界中で自然災害が頻発化、それに伴う食料供給不足、物流の混乱懸念が高まっています。今年 8 月に「令和の米騒動」と言われるような事態もあり、有事の対応は勿論のこと、それに備える行動の重要性が増しています。天災が予期できる時、交通機関は「計画運休」、店舗は「計画店休」、生活者は「計画購買（ローリングストック）」など、今後は「計画〇〇」の拡大が想定され、信頼のおける筋から正確な情報を生活者に届け、計画的行動を促す取り組みが重要と改めて認識した次第です。
また、中長期的には、皆様ご存知の通り、日本は少子高齢化が加速度的に進んでいます。一方で、人口構成や働き方の変化に伴い、世帯構成員や家族のカタチが多様に変化していることが分かってきました。国内市場が否が応でも縮小していく中で、変化をしっかりと捉えていくことは必要不可欠になって参ります。
こうした社会環境の大きな変革期では、「2～3 年先を読む」計画に基づいた経営スタイルよりも、「先が読めない」ことを前提とし、中長期ビジョンを立てる重要性が増しております。
ユーコープ様は、2030 年ビジョン「人と人をつなぎ、生きるを支える」、経営の基本方針「すべては 目の前の組合員のために」を掲げられ、組合員の方々の多様な変化を捉え、未来に向けて前向きな需要を創造し、掘り起こす様々な取り組みを進めていらっしゃいます。
経営基本方針を実践する 1 つ目の指針「組合員の立場で実践できる、人と組織をつくります。」では、ユーコープ発足 10 周年を記念した取り組みとしてコープ商品の人気投票を実施されました。ユーコープの職員、パート職員投票で選定された 30 品目を最終的には組合員投票（投票総数 19,771 票）で順位を決定し、おうち CO-OP のチラシや店舗でおすすめ商品として紹介する等、組合員目線で満足頂ける商品の利用機会拡大に繋げる活動を行われています。

2 つ目の指針「組合員の期待に事業で応え、事業構造の改革を進めます。」では、リニューアルオープンした 11 店舗で、組合員の期待が高まっている地場野菜の拡充や商品が見えやすい配置の工夫に取り組むとともに、産地指定の生産者に対し組合員からの利用の声や応援メッセージを募集、9 産地に 900 件を超えるメッセージを収集されました。また、産地指定商品の生産者による店内試食会を再開するなど積極的な活動で組合員交流も大盛況となり、ユーコープ様の役割は拡大しているように感じます。

3 つ目の指針「持続可能な社会づくりに貢献します。」では、神奈川県・静岡県・山梨県におけるフードドライブによる食品ロス削減、資源の再利用などサステナブルな社会に向けた活動やセンターまつり、組合員との学習会を通じて地域に密着した取り組みを広げられています。また、今年の 1 月の能登半島地震で甚大な被害の発生に対し緊急支援募金や被災地生協のコープいしかわ様へ職員を派遣し宅配センター支援を行う等、災害や危機の局面での迅速な対応は、生協ネットワークの強さと存在意義を改めて感じるとともに、何よりも組合員にとって大きな心の支えになったのではないかと思います。

生活者一人ひとりの多様なライフスタイルの変化に寄り添い、「誰もが参加できること」を大切にし、“「人-社会-自然」の調和ある平和な社会の実現に貢献する“という、ユーコープ様の基本理念は、我々業界が進むべき大切な方向性を指し示されています。この先、10 年、20 年…と、その重要性がますます高まっていくのではないかと私は感じています。
我々ユーコープ協力会は、ユーコープ様が各地域において、より一層の信頼を得られるよう、様々な取り組みに積極的に参加し、全面的に支援して参る所存です。引き続き皆様の多大なるご理解とご協力を賜ります様、何卒宜しくお願い申し上げます。

ユーコープ協力会　第 11 回総会と
ユーコープからの報告を開催しました

7月 30 日（火）新横浜プリンスホテルで「ユーコープ協力会第 11 回総会」および「ユーコープからの報告」を開催し、296 社の会員企業の皆様にご参加いただきました。

ユーコープ協力会 第 11 回総会

5 議案全てが賛成多数で承認されました。

（議案内容）
第一号議案　2023 年度活動報告
第二号議案　2023 年度ユーコープ協力会収支報告
第三号議案　2024 年度活動計画
第四号議案　2024 年度ユーコープ協力会収支計画
第五号議案　ユーコープ協力会会則の改定について

ユーコープからの報告

ユーコープからの報告では、朝原代表理事専務がユーコープの取り組み等について報告しました。また、３名の職員による、事例報告を行いました。開催後アンケートでは「担当者からの具体的な発表が新鮮でとても良かった」という声や「事例を交えたご報告は非常に良かったと思います」といった感想が寄せられました。

（報告議題）
1．「お仲間づくりにおける MA ツールを活用した生産性向上について」
2．「組合員に届けたい、美味しさ～オール総菜で取り組んだ　商品開発の新たな挑戦～」
3．「チャレンジを続けるコープリサイクルセンター」

～会員企業の皆様へのお知らせ～

ユーコープ協力会から会員企業の皆様へのお知らせは、「連絡担当窓口」としてご登録いただいている方への e-mail 送信を基本としております。ご担当者様の変更があった場合は、ユーコープホームページの「協力会会員登録」フォームより登録変更をお願いいたします。

登録変更はコチラから→

ユーコープ協力会

ユーコープ Topics

ユーコープ　2024 年度上期経営報告（2024 年３月 21 日～９月 20 日）

供給高は予算比 101.4%と達成できました。経常剰余は実績 10.9 億円、予算差+8.6 億円と予算を上回り確保しました。宅配・店舗ともに、「利用が増える循環づくり」「生産性向上」「人財育成」を引き続き重点課題とし、組織一丸となり組合員のくらしにお役立ちできるよう取り組みを進めます。

単位　億円	供給高			経常剰余		
	実績	23年度比	予算比	実績	23年度差	予算差
ユーコープ計	935.9	100.9%	101.4%	10.9	-4.9	+8.6
おうちCO-OP	660.5	101.7%	102.1%			
マイシィ（夕食宅配）	12.3	103.9%	104.3%			
店舗	262.9	98.8%	99.7%			

ユーコープ Topics ながさき南部生産組合と「まるごと産直」再調印式を実施しました

７月 19 日にながさき南部生産組合と「まるごと産直」の再締結のための調印式を実施しました。ユーコープでは、２０１０年より生産者団体や農協などの産地単位で、その産地の商品は、まるごと全部をコープの産直品と認定する「まるごと産直」に取り組んでまいりました。再締結は、コロナ禍で停滞した産直事業の再構築の一つとして、改めて産地と中期計画を確認し、新たな交流などを通じた産地との持続可能な関係を強化するために行いました。また、調印式当日は、長崎県南島原市の松本市長に立会人としてご出席いただきました。

～ながさき南部生産組合とユーコープ～
ながさき南部生産組合で取り組んでいる資源循環・環境保全型農業などの特色をより伝えるために、組合員や職員による学習会や、職員のファームステイなどを実施しています。

ユーコープ Topics ユーコープ静岡ベースが稼働開始

静岡市駿河区に宅配センター・物流センター・県本部の各機能を備えた「ユーコープ静岡ベース」を開設しました。
2024 年２月 27 日に開所式を行い、３月 18 日に「しずおか県本部」、翌 19 日には駿河物流センター「店舗ＴＣ（※１）」、４月７日に同「宅配ＳＣ（冷凍品）（※２）」、５月 12 日より同「宅配ＳＣ（冷蔵品）」が稼働しました。また、おうちＣＯ-ＯＰ静岡センターも６月 17 日から営業を開始しました。
地域の拠点として将来にわたり、持続的・安定的な組合員への商品提供とくらしのサービスの実現を目指します。

※１「ＴＣ（Transfer Center）」…通過型の倉庫
※２「ＳＣ（Set Center）」…宅配商品のセットセンター

ユーコープ Topics 店舗の改装を進めています

「鮮度が実感でき、快適で楽しいお店」を目指して、改装を進めています。

改装店舗（2024 年１月～10 月）

■大規模改装
―設備や買い場のレイアウトなどを大きく見直す改装
ミアクチーナ南林間店（大和市／２月）
中原店（平塚市／３月）
ミオクチーナ下野東店（静岡市／７月）
厚木戸室店（厚木市／9 月）
※2024 年度中に他２店舗計画

■活性化改装
―できるだけ既存の設備を活かして行う改装
千代ヶ丘店（川崎市／２月）
白幡店（横浜市／７月）
白根店（横浜市／11 月予定）

■設備更新
―冷凍冷蔵設備などの更新にあわせて、
買い場についても可能な範囲で見直しを行う改装
杉田店（横浜市／５月）
鳶尾店（厚木市／６月）

7/18 リニューアルオープン　ミオクチーナ下野東店

来店された組合員の声
●リニューアルオープンを待っていました！冷凍食品が増えたのがわかりました。下野東店では魚と肉をよく利用します。産地や生産者がわかるので安心です。
●照明も明るく、店内の商品が見やすくなりました。新しい商品も増えたので、買ったことのないコープ商品を買ってみました！

ユーコープ Topics 宅配サービス料を改定しました

急激な物価高による費用の上昇や人手不足等の影響で、おうちＣＯ-ＯＰの配送センターの運営にも影響が出ています。
物流に必要な資源や資材および配送に携わる大切な人財をしっかりと確保するために、2024 年６月４週（６月 24 日以降）の配達からの宅配サービス料を改定しました。これからも、将来にわたり持続可能な宅配事業を構築します。

←おうちＣＯ-ＯＰご利用の組合員向け、ご案内チラシ。

ユーコープ Topics 「くらし応援全国キャンペーン」第３弾

日本生協連と、ユーコープおよび全国各地の生協は、「くらし応援全国キャンペーン」第３弾を 2024 年９月より実施しています。
物価上昇が続く状況の中、組合員のくらしを応援するため、くらしに身近な商品を選定し、全国各地の生協にて特別価格で提供しています。

コープの くらし応援

■ユーコープでの実施期間
宅配：９月１週（お届け：9/2～）
～11 月４週（お届け：～11/29）
店舗：25 週～37 週　9/4～12/3

ユーコープ Topics 「わくわく日替りセール」が好評です！

ユーコープの店舗では、よりくらしにお役立ちできるよう、４月３日から、ご利用の多い商品を中心に「わくわく日替りセール」を実施しています。

※大型店・中型店で実施

ユーコープ Topics 能登半島地震　被災地支援の取り組み

１月に発生した能登半島地震を受け、ユーコープでは被災地の復興に向けた「能登半島地震 緊急支援募金」を４月中旬まで、おうちＣＯ-ＯＰとお店などで呼びかけ、組合員の皆様からたくさんの募金をお寄せいただきました。

募金額　9,106 万 9,705 円

募金は、日本生協連を通じて、被害の大きかった自治体（石川県・富山県・新潟県）への義援金、および被災者の生活支援などの活動を行う団体への支援金、石川県生協連コープ被災地支援センターが行う活動への支援金、被災地の生協が行う被災者支援活動の支援金などに役立てられます。
また、人的支援として、日本生協連やコープ共済連の呼びかけにより、コープいしかわ、とやま生協に職員を派遣し、全国の生協から集まった職員とともに、現地での支援に取り組みました。

ユーコープ Topics 「フードバンクふじのくに」から感謝状をいただきました！

８月６日に「フードバンクふじのくに設立 10 周年記念セレモニー」が静岡県総合社会福祉会館シズウエルにて開催されました。設立の初期から食品の定期寄贈を実施しているユーコープをはじめとした４団体に対して、感謝状が授与されました。

←感謝状贈呈式の様子。

ユーコープ Topics ユーコープで働く職員の身だしなみの多様化について

９月 21 日より、ダイバーシティ促進の一環としてユーコープで働く職員の身だしなみ基準を見直しました。
清潔さ、衛生的、安全性を基本に、身だしなみの多様性を認めることで、一人ひとりが自分らしさや能力を最大限に発揮し、新しいアイデアの創造や組織の活性化、組合員の満足度の向上に繋げます。

ユーコープ協力会　協力会ＮＥＷＳ　NO.11（2024 年 10 月発行）
＜発行＞　ユーコープ協力会事務局（住所　横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル 22 階／電話　045-305-6100）
＜発行責任者＞　ユーコープ協力会　会長 京谷 裕

ユーコープの価値を伝える言葉とデザインをつくりました

　みんなの声で良い商品やサービスが生まれる、お買い物のついでに誰かを支援したり、地球や平和な社会のためににちょっと良いことができる。そんなユーコープを「えがお つながる」という言葉で表しました。

　これからこの言葉とデザインで、みんながえがおになる取り組みを伝えていきます。

えがお つながる ユーコープ

おいしい　たのしい　うれしいね
こんなのほしいな　できたらいいな

わたしの声で　みんなの声で
えがおが　だんだん　ひろがっていく

いつものくらしやお買い物が
今と未来に　ちょっといいことへ

えがお　つながる　ユーコープ

ユーコープが
大切にしていること

- わたしのくらし
- 地域の拠点
- サステナブルな地球環境
- 平和な社会

ユーコープの「U」は笑顔に見えるようにデザインしました